



※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



串良小学校で 140kmリレーマラソンを開催

串良小学校で、8月25日の20時から26日の20時にかけて、140kmリレーマラソンが行われました。

このイベントは、同校の創立140周年記念事業の一環として、24時間テレビ「愛は地球を救う」とのタイアップにより開催されたもの。

当日は、悪天候にも負けず夜・朝・昼の部と3部門に分かれ、リレーマラソンで200mグラウンドを700周走りきり、140kmを完走しました。

また、同イベント中には、串良小学校に関する思い出の写真がスクリーン上映され、参加者は140周年を迎えた同校への思い出を振り返っていました。



鹿屋農業高校 「うまか! 甲子園」に出場

8月25日・26日の2日間、JR博多駅ビルにある百貨店「博多阪急」で九州各県の農業高校や水産高校の学生が生産及び製造した商品を販売する「うまか! 甲子園」が開催されました。

初日には、各校代表による入場行進や選手宣誓が行われ甲子園さながらの熱気に包まれました。全9校が参加した同大会は、各高校の生徒たちが丹精込めて手掛けた食品を販売する熱い戦い。

県代表として参加した鹿屋農業高校は、野菜や豚肉、牛乳、ジャム、豚味噌など同校自慢の品々を販売し、好評を得ていました。



学校やクラブの垣根を 超えて交流

8月23日、串良平和アリーナで「児童クラブスポーツドッジボール交流会」が開催されました。

これは、市内の児童クラブに入所する児童が集まり、スポーツを通して交流と友情を深めようといわれたもので、15児童クラブ約600人が参加。子どもたちは、学校やクラブの垣根を超えて、和気あいあいと楽しみながら交流を深めていました。



鹿屋 赤ちゃんガメを放流

8月16日・19日に浜田海岸、9月2日に浜田海岸と高須海岸で子ガメを海に放流する「ウミガメ放流会」が行われました。

6月・7月にかけてウミガメ4匹が産卵し、約2か月の後、計304匹の子ガメがふ化。

参加した子どもたちは、小さな手足を懸命に動かし波にもまれながら海に帰る子ガメを見守っていました。



夏休み農業体験ツアーで 農業に触れる

8月16日、市内各地をめぐる「夏休み農業体験ツアー」が行われました。これは、市が行った農業者海外研修事業の参加者で組織する雄飛会が、子どもたちに農業への関心を持ってもらおうと、夏休みを利用して開催したものです。

体験ツアーには、市内の小学生37人が参加。牛の乳搾りや芋掘りなどの農業体験を行い、農業を身近に感じる1日となりました。